

戦後・被爆80年祈念事業
四街道市核兵器廃絶平和都市宣言42周年



平和と文化のつどい

～伝えよう平和！ 未来に生きる子どもたちと～

2025年

12/14(日)

四街道市文化センター大ホール

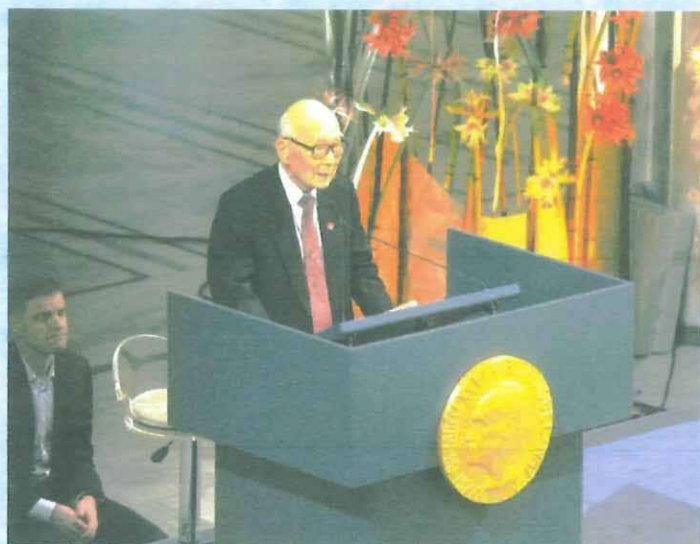
開演 13:30(開場は 13:00)

～終演 16:30

ノーベル平和賞受賞式で・・・全世界に発信

て る み

田中熙巳さん！四街道で語る



日本被団協提供

「核も戦争もない世界をともに」

児玉三智子さんと平和を願う

手話通訳あり



児玉三智子さん

日本被団協提供

- * 四街道市中学生広島派遣事業参加生徒の報告
- * 若者による朗読劇「伝えたい あの日のことを」
- * 平和活動を展開するウクレレ奏者 中村美和さんの歌

展
示

* 丸木美術館より「原爆の図」

* 広島市基町高校美術部の「原爆の絵」

基町高校美術部の「原爆の絵」は被爆者の生々しい体験を聞き美術部の生徒が描いたものです。

* 展示ホールで13日、13時から、14日 16:00まで 展示

主催 四街道市核兵器廃絶平和都市宣言42周年「平和と文化のつどい」実行委員会

連絡先 比留間克子 080-5678-2550

共催 四街道市・四街道市教育委員会

後援 社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会・公益財団法人 四街道市地域振興財団・千葉県原爆被爆者友愛会

参加券取扱 文化センター043-423-1618

参加費

●大人 999円

●18歳以下
障がい者 無料



昨年の長崎派遣団から

*四街道市中学生広島派遣事業 参加生徒からの報告

本市の中学生の広島・長崎派遣は、平成 25 年(2013 年)に始まり、平成 26 年(2014 年)からは教育委員会のキャリア教育推進事業の一環として、各校から代表生徒 2 名を被爆地広島・長崎へ交互に派遣しています。今年は広島の被爆地を訪れ、被爆に関する施設の見学、

被爆体験者等による講話、仲間との活発な意見交換を通して、自己の生き方について考え、核兵器の恐ろしさや平和の尊さについて考えました。「平和と文化のつどい」にとって、派遣生徒の真摯な報告は欠かすことのできない大切なものとなっています。

*田中 熙巳さん

てるみ

元東北大学助教授、十文字学園女子短期大学教授、日本の材料工学博士。1932年中国東北部で生まれる。(93歳) 当時13歳で長崎で被爆。被爆者運動の中核を担っており、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)の事務局長を計20年勤め、その後、同団体の代表委員として現在に至る

*児玉三智子さん

1938年 広島市にて出生。1945年 広島に原爆投下 7歳(国民学校2年)爆心地より3.5km余りで被爆。日本原水爆被害者団体協議会事務局次長。千葉県原爆被爆者相談員。

▼若者による朗読劇「伝えたい あの日のことを」

▼平和活動を展開するウクレレ奏者

中村美和さんによる歌



千葉県でウクレレとボイストレーニング講師。■ウクレレ講師27年。ご縁があり佐々木禎子さんのご親族と知り合い、禎子さんの甥の佐々木祐滋さんと一緒に平和コンサートをしています。



ウクレレ奏者
中村美和さん

原爆の絵展示

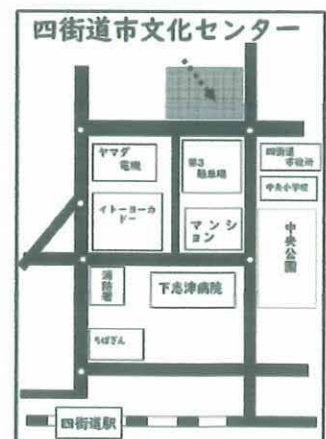
- *丸木美術館より「原爆の図」のシリーズから
- *広島基町高校美術部の「原爆の絵」(広島平和記念資料館貯蔵)
- *「人間と原爆展」より



原爆ドーム



広島から贈られた
アオギリ2世
四街道市役所



四街道市大日 396